



miyawaki akira



講師／宮脇 昭先生

プロフィール

1928年岡山県生まれ。広島文理大学卒業。横浜国立大学名誉教授財団法人地球環境戦略研究機関国際生態学センター長。

海外を含め四千万本の木を植える。その手法は「宮脇昭方式」と呼ばれ、自然の森のシステムに沿った混植・密植による「ふるさとの木によるふるさとの森づくり」を進められている。

「日本一多く木を植えた男」として、NHK教育テレビにも出演。

2006年日本人で初めて地球環境分野のノーベル賞といわれるブループラネット賞を受賞される。

著書に『鎮守の森』、『木を植えよ！』、『いのちを守るドングリの森』、『いのちの未来』、『三本の植樹から森は生まれる』、『4千万本の木を植えた男が残す言葉』など多数。新刊としては『瓦礫を活かす「森の防波堤」が命を守る』がある。

メモ



ikeda akiko

講師／池田明子先生

プロフィール

ソフィアフィトセラピーカレッジ校長。

一般社団法人日本フィトセラピー協会代表理事。フィトセラピスト。植生工学士。

臨床検査技師として病院勤務の経験から伝統医学に興味を持ち、その後ハーブ、アロマなどフィトセラピー(植物療法)を学ぶ。

2006年、本格的なフィトセラピーの学校「ソフィアフィトセラピー カレッジ」を東京・自由ヶ丘に設立。フィトセラピー(植物療法)の普及と植物療法の専門家「フィトセラピスト」の養成を行っている。夫は俳優の梅沢富美男、二女の母。

著書に「草花のオーラで幸せを呼ぶ」(マキノ出版)「カラダを元気にするハーブ&野菜」(日東書院)他多数

